

脳梗塞や事故、怪我などの後遺症により
手指、足首、手首などに
麻痺が残ってしまった。

**そのまま、ほっておくと…
手足の筋肉が緊張してしまつて…**

- 手指や手首が固まつて着替えなどが出来ない
- 手や手首が固まり曲がつてしまい物がつかめない
- 足がツツパてしまい歩くのが不自由である
- 手のひらが洗いにくく爪切りもできない
- 手足に浮腫ができて痛みがある



**そうならないためには
日々のリハビリ訓練が必要です。**

しかし

訓練時間が足りない…
毎日やってもらうのは大変…
まして自分で行うのは…



Power Assist Series パワーアシストシリーズは

空気力で繰り返し関節を優しく動かし、
自動でリハビリをサポートします。



Power Assist Hand
rehands
パワーアシストハンドリハンス

手指の曲げる・伸ばすをアシスト



Power Assist Leg
relegs
パワーアシストレッグリレグス

足首の底屈・背屈をアシスト



Power Assist Wrist
rewrist
パワーアシストリストリリスト

手首の屈曲・伸展をアシスト



元 神奈川県総合リハビリテーションセンター
七沢リハビリテーション病院脳血管センター病院長
山下 俊紀 先生

脳血管疾患等で麻痺が残ると日常生活は不便になります。少しでも機能回復・維持をするには退院後も継続したりリハビリ訓練が必要です。ほっておくと次第にこわばり、動かなくなってしまう。これを「ほぐす」というのはとても大変で、療法士・家族・又は本人の手で一生涯にじわじわ長い時間をかけて、そのこわばりをほぐしていかねばなりません。しかしこのような反復運動を継続して行うのは困難で放置されてしまっているのが現状です。パワーアシストシリーズは、このような継続して行うリハビリ訓練を自動で行うことで痙縮、拘縮の予防改善、もしかしたら神経の流れから筋肉の動きが回復してくるかもしれないという期待がもてる訓練機器です。